

日時：11月9日(土) 15:30～18:00

場所：千葉市立青葉病院 2F ホールあおば

テーマ：『血液形態学の標準化に向けて』

講演1「全自动総合血液学分析装置 Alinity hシステムのご紹介」

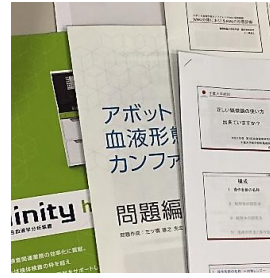
アボットジャパン株式会社 ヘマトロジー推進部 学術担当 中山 洋一 氏

講演2「正しい顕微鏡の使い方出来ていますか？」

千葉大学医学部附属病院 検査部 佐藤 有華 技師

特別講演「血液形態カンファレンス Vol14 症例解説」

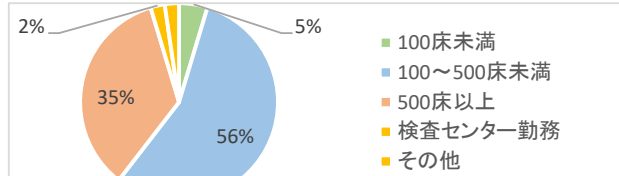
慶應義塾大学 医学部 臨床検査医学講座 三ツ橋 雄之 先生



アンケート結果(回答43件)

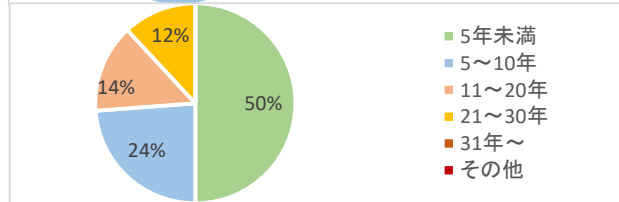
1. あなたの勤務先の病床規模はいつですか？

100床未満	2
100～500床未満	24
500床以上	15
検査センター勤務	1
その他	1



2. あなたの血液検査経験年数は何年ですか？

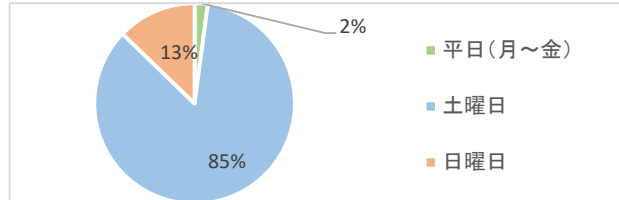
5年未満	21
5～10年	10
11～20年	6
21～30年	5
31年～	0
その他	0



3. 研修会開催について、ご希望の曜日または時間はありますか？

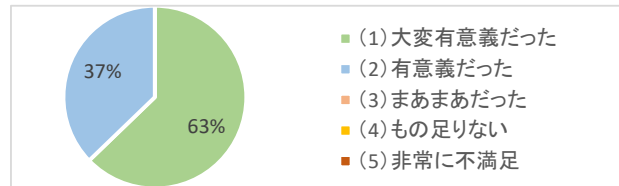
平日(月～金)	1
土曜日	40
日曜日	6

- ・土日13時(2)
- ・土日10時(1)
- ・土15時(2)
- ・土15時30分(1)



4. 今回の血液研修会についてどのような印象をお持ちですか？

(1)大変有意義だった	27
(2)有意義だった	16
(3)まあまあだった	0
(4)もの足りない	0
(5)非常に不満足	0



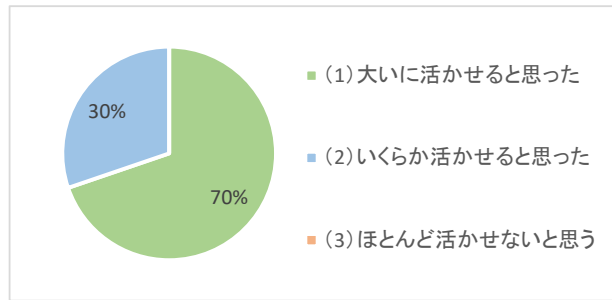
- ・血内が無い為なかなか形態異常、幼若細胞を目合わせする機会が無いので今後の参考になりました。
- ・勉強になることばかりでとても勉強になりました。
- ・幼若単球の分類は本当に難しいと思ってました。
- ・形態カンファレンスの解説がとても勉強になりました。
- ・顕微鏡の調整法
- ・顕微鏡の正しい使い方クリーニングの仕方
- ・単球系幼若細胞の鑑別について分かり易かった。
- ・三ツ橋先生のご講演
- ・単球系はいつも迷っているので良かった。
- ・ProMonoの鑑別の大切さを認識しました。
- ・Mobi-ProMo-Mo鑑別は困難だったので、ポイントがわかり良かった。
- ・機器の話の時間がもつとあっても良かった。
- ・単球の分類はやはり難しい
- ・三ツ橋先生の講演、資料がすぐく分かり易いので、施設での共有、指導に使用したいと思います。
- ・顕微鏡のメンテナンスは行ってないので、取り入れます。
- ・顕微鏡の掃除しようと思いました。
- ・形態分かり易く説明頂きました。
- ・疑問に思っていた顕微鏡の細かいことが分かりました。資料を見直して今後に活かしたいと思います。
- ・資料(顕微鏡)が綺麗にまとまって後々使えそうです。
- ・Drにとても熱心に形態の話をしていただき勇気が持てました。
- ・形態の細かい見方が分かりました。知らないことだらけで勉強になりました。とても奥が深いと思いました。



5. 研修内容は今後の職務に活かせると感じましたか？

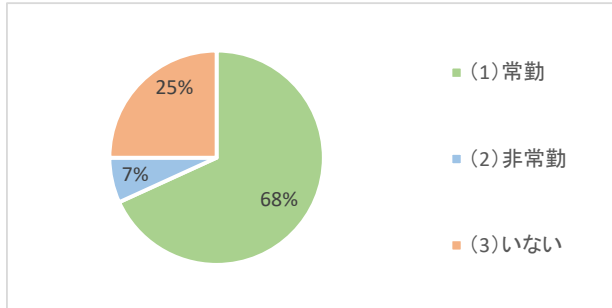
(1) 大いに活かせると思った	30
(2) いくらか活かせると思った	13
(3) ほとんど活かさせないと思う	0

- ・皆で共有したいです
- ・顕微鏡の掃除方法
- ・Mobl-ProMo-Mo鑑別は困難だったので、ポイントがわかり良かった。
- ・Mono系の講義



6. ご施設に血液内科を専門とされている医師は勤務されておりますか？

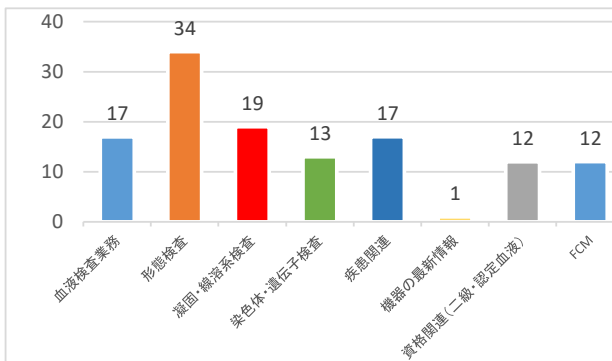
(1) 常勤	30
(2) 非常勤	3
(3) いない	11



7. 今後の血液研修会の内容について、一番関心の高いものはなんですか？(複数回答可)

血液検査業務	17
形態検査	34
凝固・線溶系検査	19
染色体・遺伝子検査	13
疾患関連	17
機器の最新情報	1
資格関連(二級・認定血液)	12
FCM	12

- ・その他(臨床症例)



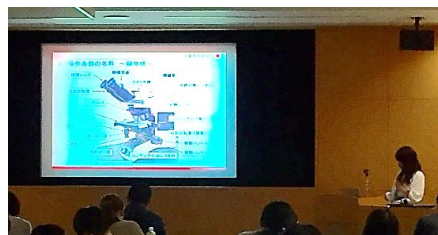
8. 今後、希望する研修会テーマやなにか日常業務でお困りなことはございますか？

【希望テーマ】

- ・FCM、染色体、遺伝子検査の結果の見方について
- ・各種新規薬剤の検査値への影響
- ・『血液標本お悩み相談』検査血液学会のものよりラフなもので
- ・SFと下肢静脈エコーを絡めたテーマ

【日常業務で困っていること】

- ・経時の変化を起こしている時の細胞判定で困っているので、研修会でとりあげていただくと有難いです。
- ・Lotにより、コントロール(PT時間など)が変化し、臨床へ返す結果をどの程度まで許容して良いか。
- ・骨髓検査の細胞で迷ったときに、すっきり解答が得られたり、皆で悩んだりできる場がない。
- ・FCMの細かいデータの読み方。
- ・血液に詳しいDrがいなくて、判断に困ることがある。



9. 血液検査研究班になにかご意見はありますか？

- ・大変勉強になりました。
- ・大変有意義でしたありがとうございます。
- ・いつも大変お世話になっております。これからも基礎的なもの(いまさら聞けない...)も含めて底上げや知識UP等お願いいたします。
※いまさらなのですが、マルク分類の際、AMLのBlast(M0~M6)は骨髓系のカウント(M/E比)に含めるべきでしょうか？ Mono Blastは？ 私はMDS、他のBlast以外はOther=異常プラストとすべきかと思うのですが？
- ・今後も参加したいと思える内容だったので、時間をみつけて参加したいと思います。
- ・形態の講義はとても勉強になりました。千臨技でシリーズ化してください。
- ・有名な先生の話聞いて助かります。ありがとうございました。

